

議員提出議案

9月定例会では、議員から次の4議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。なお、可決した意見書は、国会及び関係府庁等へ提出しました。

◆本庄市議会委員会条例の一部を改正する条例

本庄市議会の委員会の傍聴の取扱を規定するため、条例の一部を改正するものです。

◆生活保護における「母子加算」の復活とセーフティネットの充実を求める意見書（抜粋）

懸命に働いている人々が安心して生活できる社会、懸命に働いてきた人々が安心して老後が迎えられる社会を構築するための雇用や年金制度の整備、改革への取り組みも必要である。

生活保護世帯における母子加算の復活を求めるとともに、全ての国民が安心して健康で文化的な生活ができるよう必要な措置、施策を講じ、国民の生活を守るセーフティネットのさらなる充実を要望する。



◆所得税法第56条及び関連条項の抜本的見直しを求める意見書（抜粋）

配偶者やその他の親族が事業に従事した場合、事業主は家族従業員の自家労賃分も含めて申告することになり、家族従業員の労賃分が必要経費として認められないため、下請け単価にも反映されにくく、低単価、低工賃の一因ともなっている。

所得税法第56条及び関連条項の抜本的な見直しを行い、現代社会・経済の実情に合わせ、家族従業員の自家労賃を経費と認めることを要望する。

◆地方自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書（抜粋）

新政権の発足とともに、民主党のマニフェストに示された政策・制度への変更が進められることとなります。

政策の見直し、税制の改革、制度の変更にあたっては、平成21年度予算及び同年度第1次補正予算に基づいて、地方自治体が現在進めている施策や事業について財源問題で執行に支障が生じるのではないよう行われることを強く求めます。

議会閉会中のご報告

常任委員会

9月定例会で閉会中の継続審査とした『平成20年度本庄市一般会計歳入歳出決算認定について』ほか11件の決算認定議案について、10月26日・27日に総務委員会及び建設産業委員会、10月28日・29日に厚生委員会及び10月28日に文教委員会を開催し審査しました。審査結果については、12月定例会本会議において各委員長から報告され、最終的な審議がなされる予定です。

12月定例会の予定

11月 26日 (木)	10:00 ~	議案説明
11月 27日 (金)	10:00 ~	議案質疑
12月 10日 (木)	9:30 ~	一般質問
12月 11日 (金)	9:30 ~	一般質問
12月 14日 (月)	9:30 ~	一般質問
12月 16日 (水)	10:00 ~	議案採決

◆◆ インフォメーション ◆◆

中学生まちづくり議会が開催されました

11月9日、市議会議場において、市内5中学校の生徒による「第4回本庄市中学生まちづくり議会」が開催されました。

中学生まちづくり議会は、次代を担う中学生が、まちづくりに対する考え方の発表や提案を行い、市政への関心と理解を深めてもらうことを目的に毎年度開催しているものです。

今回も中学生の視点から、生活の中で感じた疑問等を取り上げ、市政に対し鋭い一般質問が行われました。

編集後記

今年も市内の秋まつりが盛大に行われました。まつりの太鼓の音は、人を「わくわく」した気持ちにさせてくれます。プロドラマーの森山高義氏は、「太鼓はリズム楽器の代表であり、世界中の文化の中で存在している。」と言っています。人間の鼓動と太鼓の波動は、同じレベルにあるそう。太鼓の音が心を躍らせる理由は、この辺にあるのかもしれない。

百歳以上の方は、市内に約20人いらっしゃいます。長寿の方々には共通している「若さ」の秘訣は、いつも何かに感動していることだそうです。「わくわく」することは、長寿時代の基本なのかもしれません。

副議長	委員 長	委員 長
廣瀬 伸一	早野 孝一	高設 和美
岩田 大	大田 中	大田 好
大田 中	大田 好	大田 好
大田 好	大田 好	大田 好
大田 好	大田 好	大田 好
大田 好	大田 好	大田 好
大田 好	大田 好	大田 好
大田 好	大田 好	大田 好
大田 好	大田 好	大田 好